

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-3-10-13-18											
事業名：市街地復興関連小規模施設整備事業（巨理地区）											
事業費：総額 112,866千円 国費 90,293千円 （内訳：用地費 14,502千円、補償費 2,414千円、測量設計費 35,204千円、 工事費 60,746千円）											
事業期間：平成 25 年度～平成 27 年度											
事業目的：防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地等への接続道路を一 体的に整備し住環境の整備を図るもの。											
事業地区：巨理地区											
事業結果：町道下茨田 1 号線 L=398m W=6.0m 町道下茨田 2 号線 L=169m W=6.0m											
<p style="text-align: right;">                 &lt;平成 25 年度～平成 27 年度&gt; 測量・設計 35,204 千円                  &lt;平成 26 年度～平成 27 年度&gt; 工事 60,746 千円             </p>											
事業の実績に関する評価											
<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>○当該事業で整備した道路により移転先団地から巨理市街地周辺や下茨田南住宅、上浜街道住宅また江下団地といった移転間等へのアクセスが向上し、地域住民の「にぎわい」と「なりわい」が活性し住環境に寄与した。上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。</p>											
<p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>○本事業は工法検討や経済比較などを実施し、土木工事積算標準書を用いた合理的な設計積算のもと事業を推進したため、事業費は妥当と判断する。</p>											
<p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 40%;">想定した事業期間</th> <th style="width: 45%;">実際に事業に有した事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測量・設計</td> <td>平成25年3月～平成26年2月</td> <td>平成25年 6月～平成26年10月</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>平成26年1月～平成27年3月</td> <td>平成25年 7月～平成28年 3月</td> </tr> </tbody> </table> <p>○当初想定した期間より時間を要したものの、防災集団移転先地の造成と調整を行いながら、競争入札方式などを採用するなど、効率的に事業を進めたため、事業手法として妥当と判断する。</p>				想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間	測量・設計	平成25年3月～平成26年2月	平成25年 6月～平成26年10月	工事	平成26年1月～平成27年3月	平成25年 7月～平成28年 3月
	想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間									
測量・設計	平成25年3月～平成26年2月	平成25年 6月～平成26年10月									
工事	平成26年1月～平成27年3月	平成25年 7月～平成28年 3月									
事業担当部局											
巨理町都市建設課都市整備班 電話番号：0223-34-0507											